

アンケート調査結果

【調査の概要】

- ・実施時期 平成24年9月～平成24年10月
- ・調査対象 県内在住の成人男女 4,000人
(うち福井市民2,000人 福井市民以外2,000人)
- ・回答者数 2,153人(回答率53.8%)

○年齢×性別

		男性	女性	未記入・無効等	計
20歳代	回答数	79	91		170
	割合	8.2%	7.9%	0.0%	7.9%
30歳代	回答数	109	150		259
	割合	11.3%	13.0%	0.0%	12.0%
40歳代	回答数	136	176		312
	割合	14.1%	15.3%	0.0%	14.5%
50歳代	回答数	175	213	2	390
	割合	18.2%	18.5%	5.3%	18.1%
60歳代	回答数	209	243	2	454
	割合	21.7%	21.1%	5.3%	21.1%
70歳以上	回答数	252	278	9	539
	割合	26.2%	24.1%	23.7%	25.0%
未記入・無効等	回答数	3	1	25	29
	割合	0.3%	0.1%	65.8%	1.3%
計	回答数	963	1,152	38	2,153
	割合	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

○職業別

	回答数	割合
自営業	203	9.4%
家族従事者	34	1.6%
会社役員・団体役員	78	3.6%
会社員・公務員	682	31.7%
パート・アルバイト	248	11.5%
学生	32	1.5%
専業主婦(主夫)	278	12.9%
無職	463	21.5%
その他	65	3.0%
未記入・無効等	70	3.3%
計	2,153	100.0%

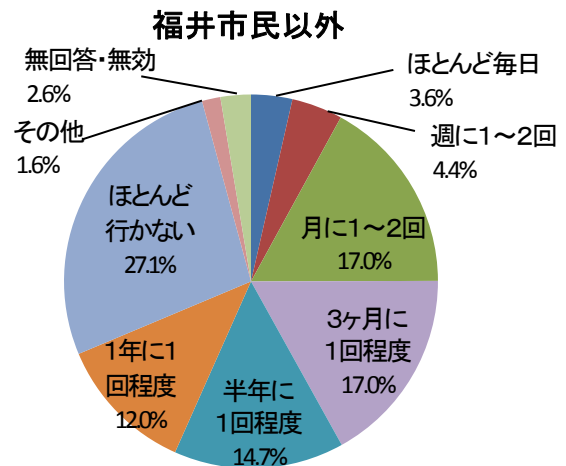
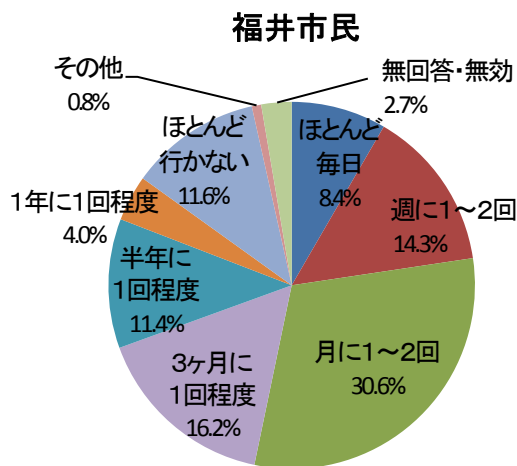
○地域別

	回答数	割合
福井市	1,087	50.5%
あわら市	58	2.7%
坂井市	183	8.5%
永平寺町	42	2.0%
大野市	69	3.2%
勝山市	52	2.4%
鯖江市	131	6.1%
越前市	162	7.5%
越前町	46	2.1%
池田町	7	0.3%
南越前町	20	0.9%
敦賀市	115	5.3%
小浜市	52	2.4%
美浜町	21	1.0%
高浜町	23	1.1%
おおい町	14	0.7%
若狭町	39	1.8%
未記入・無効等	32	1.5%
計	2,153	100.0%

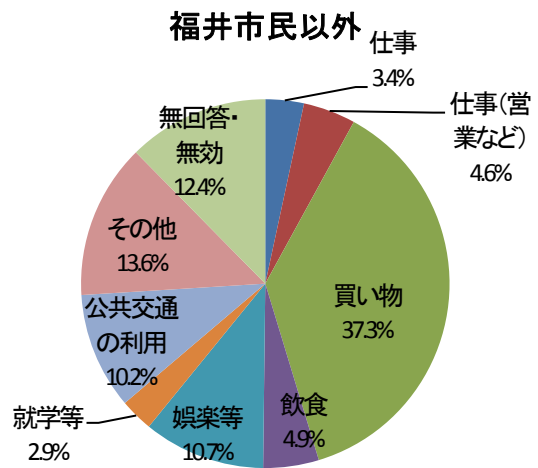
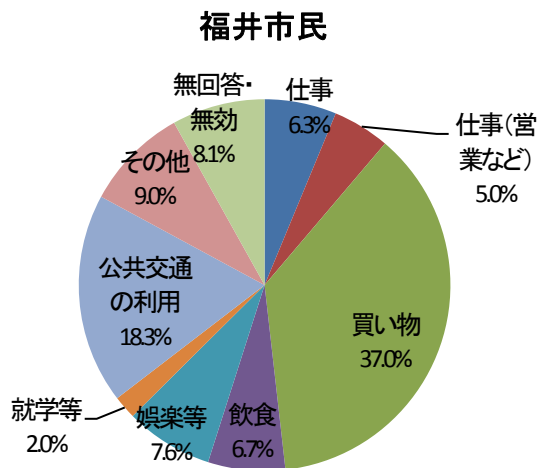
○在住年数別

	回答数	割合
1年未満	2	0.1%
1～5年	17	0.8%
6～10年	16	0.7%
11～20年	102	4.7%
21年以上	1,985	92.2%
未記入・無効等	31	1.4%
計	2,153	100.0%

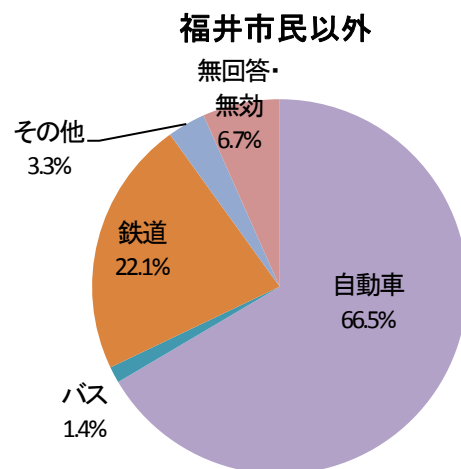
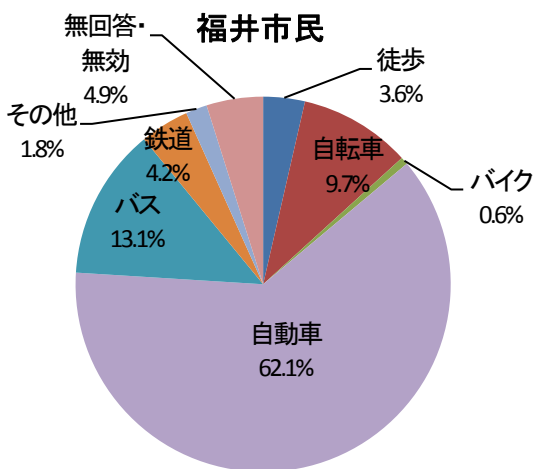
問1 県都（福井駅周辺）にどれくらいの頻度で訪れるか



問2 県都（福井駅周辺）を訪れる主な目的



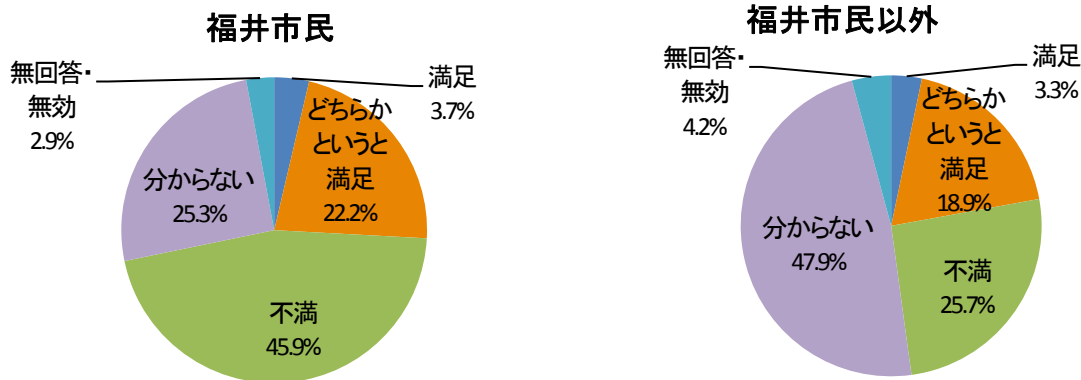
問3 県都（福井駅周辺）を訪れる主な交通手段



※徒歩、自転車、バイクは、「その他」に計上

問4 現在の県都（福井駅周辺）の状況についての感想

①福井城址や中央公園など、福井の歴史を象徴し、市民が憩うことのできる公園



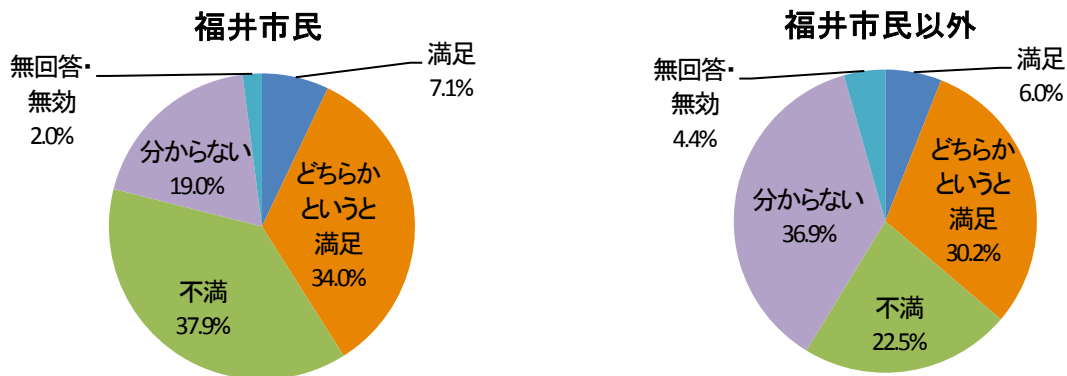
【主な意見】

- ・福井城址は、歴史を感じにくい(387人)
- ・子どもと遊んだり、休憩したり、ゆっくりと憩える公園になっていない(115人)
- ・駐車場が利用しにくい(料金、駐車しやすさ等)、足りない(76人)
- ・中央公園は狭い、古くて暗い雰囲気(74人)
- ・桜がきれいで、自然が多い(37人)
- ・歴史を感じる場所で、落ち着いた雰囲気がある(29人)

【評価】

福井城址と中央公園は、福井市民で25.9%、福井市民以外で22.2%の方が満足している。不満を感じる福井市民は45.9%、福井市民以外では25.7%おり、福井城址内の歴史的な雰囲気や中央公園の憩いの空間としての現状について、不満を感じている県民が多い。

②まちなかで連続する街路樹や緑地空間など、緑が豊かな歩きたくなるまち



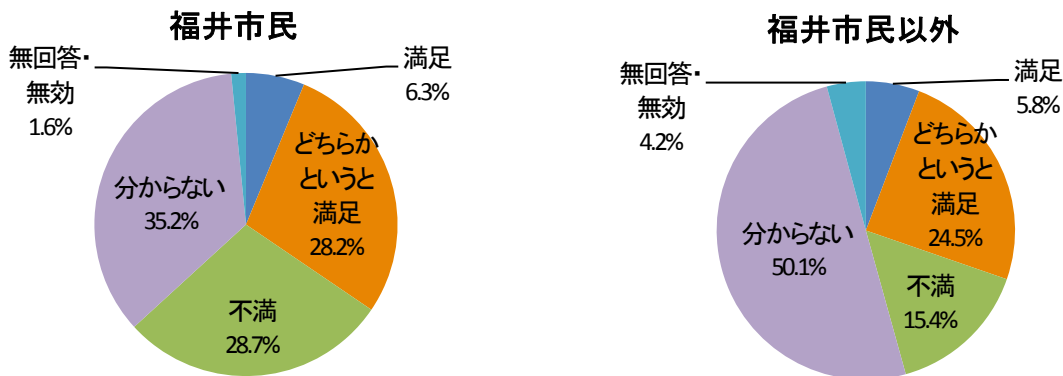
【主な意見】

- ・桜の季節だけで、まちなかでは街路樹などの緑をあまり感じない(317人)
- ・さくら通りの桜など緑が多く、四季の変化を感じる(138人)
- ・街路樹の管理(剪定や落ち葉の掃除など)が十分でない(85人)
- ・街並みの連続性や休憩できるスペースなどが欠けている(72人)
- ・歩きたくなるような魅力が足りない(71人)

【評価】

福井市民、福井市民以外とも、4割程度は緑の空間に満足している。福井市民の37.9%、福井市民以外の22.5%は不満を感じており、桜以外の季節の緑の空間や街路樹の適切な管理、散策を楽しめるまちなみを求める意見が多い。

③まちなかに残る歴史資源の保存・活用など、歴史が感じられるまち



【主な意見】

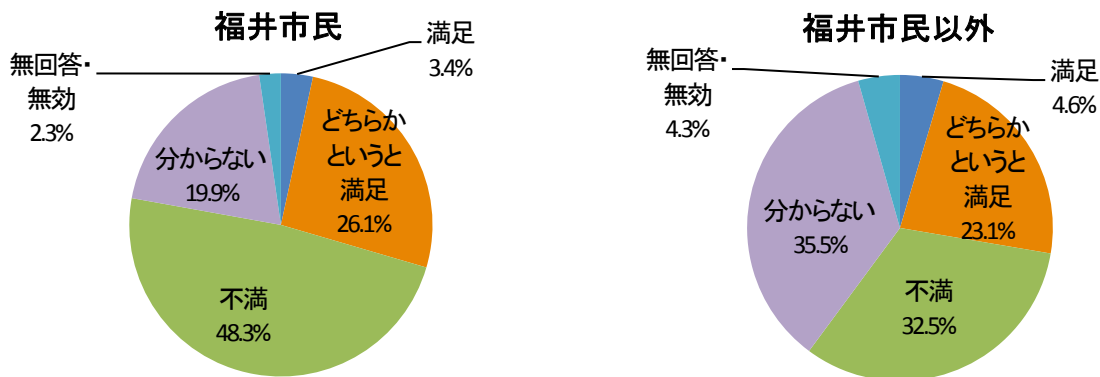
- ・施設は立派だが、案内やPRが不足していて認知度が低い(221人)
- ・施設は立派だが、歴史を感じる街並みにはなっていない(176人)
- ・歴史資源としては活用されていない(119人)
- ・歴史を感じるシンボルであり、大切に保存・活用して欲しい(110人)

【評価】

歴史資源の保存・活用を望む県民が多く、福井市民の34.5%、福井市民以外の30.3%の方が歴史を感じるまちとして満足している。

福井市民の28.7%、福井市民以外の15.4%が現状に不満を感じ、点在する施設をつなぐ仕掛けや案内の不足、歴史を感じる街並みに欠けるという指摘が多い。

④福井駅前広場やシンボルロードなど、県都の玄関口としてのデザインや景観



【主な意見】

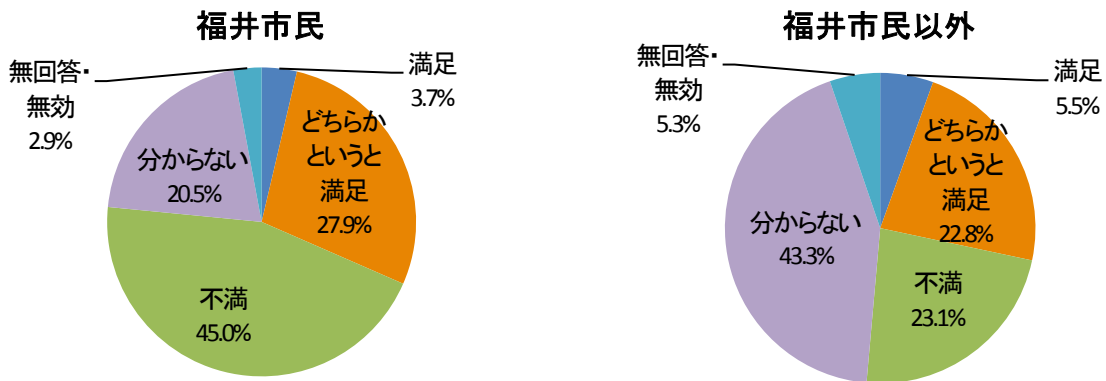
- ・県都の玄関口としての賑わいや活気に欠ける(157人)
- ・シンボルがなくて印象が薄い、魅力を感じない(149人)
- ・以前よりもきれいになり、良くなってきている(105人)
- ・福井らしさを感じない(87人)
- ・まちのコンセプトが分からず、景観などに統一感を感じない(87人)

【評価】

福井市民、福井市民以外とも3割程度の方が現状に満足しており、福井駅周辺の整備が進み、以前よりも良くなっていると評価している。

福井市民の48.3%、福井市民以外で32.5%が不満を感じ、西口広場など整備の遅れを指摘する意見、県都の玄関口として、福井らしさを感じる空間づくりや賑わいづくりを求める意見が多い。

⑤歩行者や自転車への配慮、充実した公共交通など、人や環境にやさしい交通ネットワーク



【主な意見】

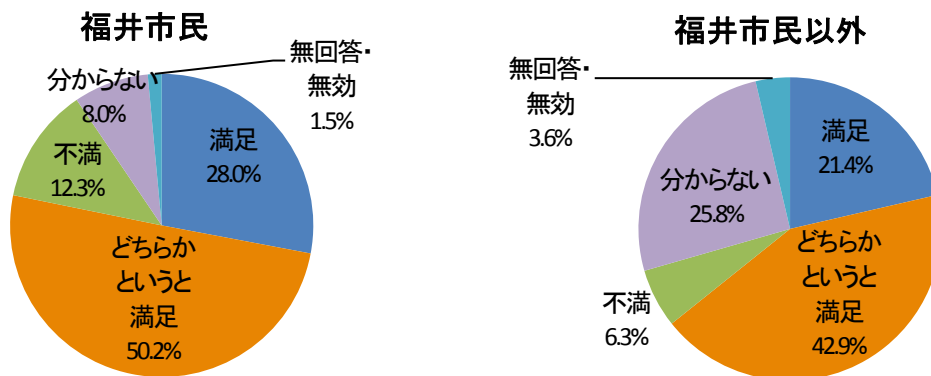
- ・公共交通が不便、福井駅での鉄道・バスの乗継が悪い(190人)
- ・車が優先されていて、歩行者や自転車の通行には不便(92人)
- ・歩道が狭く、段差などもあり歩きにくい(59人)
- ・すまいるバスが便利で、以前よりも充実してきた(48人)

【評価】

福井市民の31.6%、福井市民以外の28.3%が現状に満足し、すまいるバスなど、以前よりも充実していると評価している。

福井市民の45.0%、福井市民以外の23.1%が不満を感じ、公共交通の利便性や鉄道・バスの乗継に対する指摘が多い。歩行者や自転車利用に対する不便さについての指摘もみられる。

⑥足羽山や足羽川など、四季を通じて楽しめる自然の景観



【主な意見】

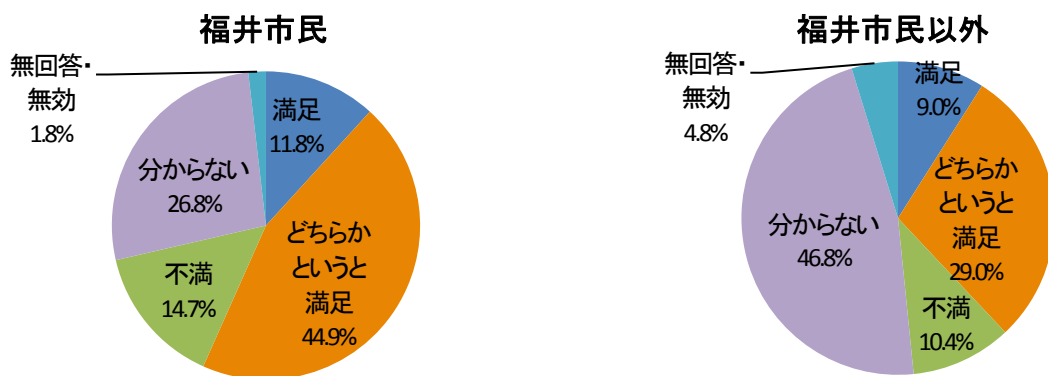
- ・県を代表する財産として、足羽川の桜並木や足羽山の桜がすばらしい(210人)
- ・まちなかに近い場所で、自然が豊かで、四季を感じられる(107人)
- ・桜の季節以外には楽しみがない(77人)
- ・散策路の整備や樹木・草花の管理などが不十分(55人)

【評価】

福井市民で78.2%、福井市民以外で64.3%の方が現状に満足しており、全ての項目の中で最も満足度が高くなっている。

足羽川の桜並木や足羽山の桜に対する高い評価がみられるが、桜の季節以外の楽しみや適切な維持管理が不十分という意見もみられる。

⑦愛宕坂や浜町（足羽山・足羽川周辺）など、文化空間、水辺空間が活かされた憩い楽しむ場



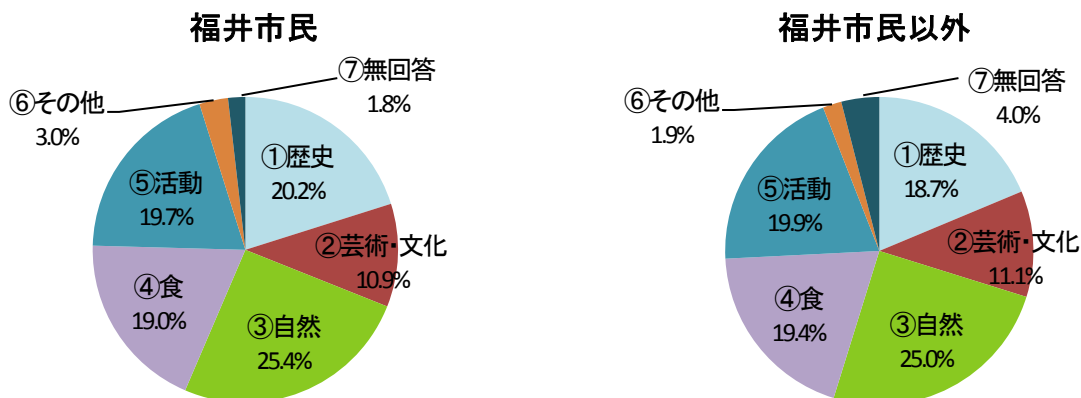
【主な意見】

- ・案内やPRが不十分(69人)
- ・活用が不十分(52人)

【評価】

福井市民では現状に満足する方が56.7%を占め、福井市民以外でも38.0%の方が満足している。福井市民、福井市民以外とも不満を抱く方は1割程度であるが、案内やPR不足による低い認知度を指摘する意見が多く、イベント開催やまちづくりと一体となった利用促進を求める意見も多い。

問5 福井城址・中央公園の今後のあり方について、どのような空間が最もふさわしいか



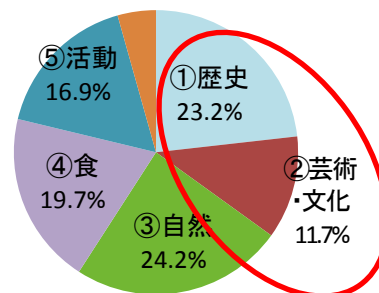
【選択肢】

- ①福井城に関する史跡、遺産を復元するなど、歴史が感じられる空間にする
- ②美術館等の整備など、芸術・文化を楽しむことができる空間にする
- ③緑や水が豊かで、木陰でゆっくり憩える自然豊かな空間にする
- ④カフェやレストランが併設させるなど、食を楽しみ、時間をすごせる空間にする
- ⑤レクリエーションの場として子どもから大人まで利用できるオープンスペースを確保し、人が集い・活動する空間にする

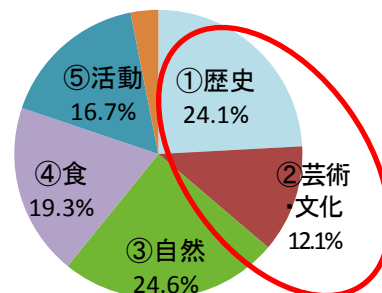
年齢別の回答

	～40歳	～60歳	60歳～
①歴史	141 13.4%	324 19.0%	510 22.6%
②芸術・文化	101 9.6%	211 12.4%	244 10.8%
③自然	253 24.0%	412 24.2%	597 26.5%
④食	272 25.8%	375 22.0%	319 14.1%
⑤活動	241 22.8%	314 18.4%	436 19.3%
⑥その他	40 3.8%	38 2.2%	48 2.1%
⑦無回答	7 0.7%	28 1.6%	103 4.6%
合計	1,055	1,702	2,257

問4①で不満を持つ福井市民が求めること



問4①で不満を持つ福井市民以外が求めること

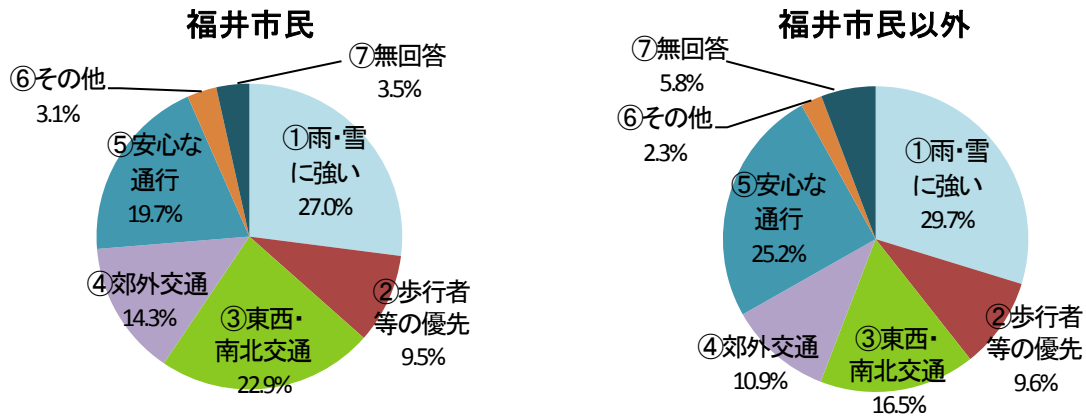


【評価】

福井市民、福井市民以外を通じて、自然豊かな空間を望む意見が最も多い。続いて、歴史が感じられる空間、食を楽しめる空間、人が集い・活動する空間を望む意見が2割程度ある。

また、歴史を感じる空間づくりは、年齢が高くなるほど要望が強く、若い人では、食や活動の場を希望する意見が多くなっている。

問6 県都（福井駅周辺）において、人や環境にやさしい交通ネットワークづくりを進めるために、今後、重要なこと



【選択肢】

- ①歩道上のアーケードや融雪装置など、雨や雪を気にせず、歩行者が快適に歩ける歩行空間を整備する
- ②歩行者や自転車が車よりも優先して通行できるスペースを拡大する
- ③新たな鉄道やバス専用線など、駅を中心とした東西・南北方向の公共交通ネットワークの利便性を高める
- ④郊外の主要な住宅地や商業地との公共交通ネットワークを整備する
- ⑤子どもや高齢者、障がいを持つ方など、誰もが安心し、快適に通行できる空間を整備する

年齢別の回答

	～40歳	～60歳	60歳～
①雨・雪	218 29.5%	342 28.7%	474 28.0%
②歩行者優先	54 7.3%	123 10.3%	169 10.0%
③東西・南北交通	151 20.5%	248 20.8%	326 19.3%
④郊外交通	113 15.3%	168 14.1%	179 10.6%
⑤安心な通行	162 22.0%	238 20.0%	410 24.2%
⑥その他	26 3.5%	37 3.1%	35 2.1%
⑦無回答	14 1.9%	35 2.9%	100 5.9%
合計	738	1,191	1,693

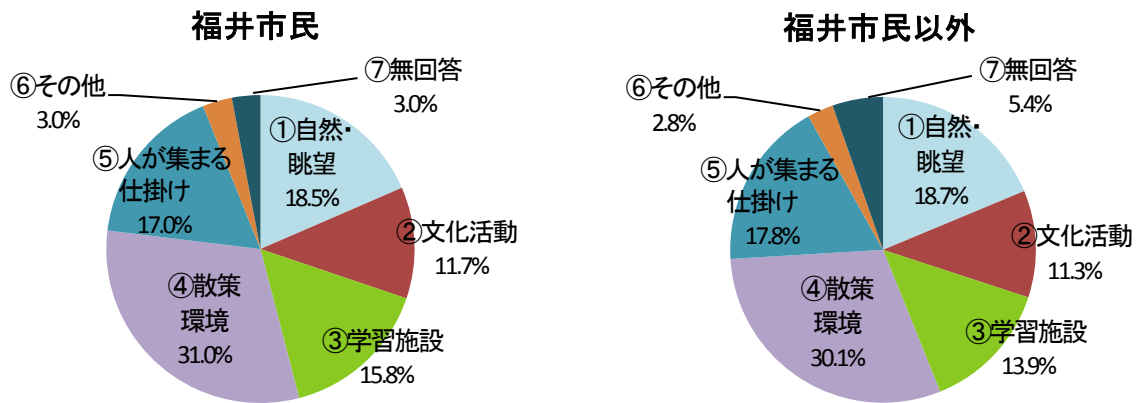
【評価】

福井市民、福井市民以外を通じて、雨や雪を気にせず、快適に歩ける歩行空間を望む意見が最も多い。

福井市民では、東西・南北方向の公共交通ネットワークの利便性が22.9%、誰もが安心し、快適に通行できる空間が19.7%となっている。

福井市民以外では、誰もが安心し、快適に通行できる空間が25.2%、東西・南北方向の公共交通ネットワークの利便性が16.5%となっている。

問7 足羽川、足羽山に多くの方が親しめるようにするために、今後、必要なこと



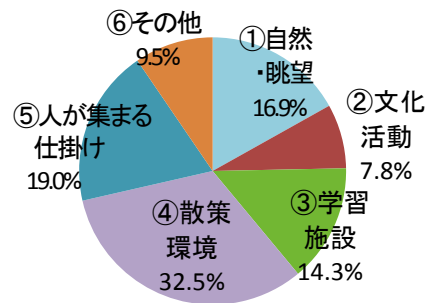
【選択肢】

- ① 植栽や間伐、ゴミ拾いなど、四季を通じて草花を楽しめる自然環境や良好な眺望景観づくりを進める
- ② 今ある美術館や文学館などを活かし、アトリエや工房など、周辺に文化的な活動の場を増やす
- ③ 今ある博物館や動物園など、家族で楽しみ、学習できる施設を更に充実する
- ④ 散策スペースや休憩スペースを充実し、自然を満喫しながらウォーキングや健康づくりが楽しめる環境を整備する
- ⑤ 水辺のオープンスペースの活用や、浜町での食文化を活かした拠点づくりなど、人が集まる仕掛けを増やす

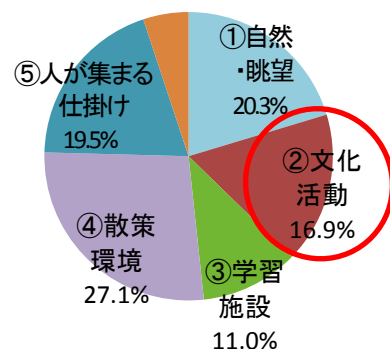
年齢別の回答

	～40歳	～60歳	60歳～
①自然・眺望	137 18.0%	194 15.5%	360 21.2%
②文化活動	107 14.0%	166 13.3%	157 9.2%
③学習施設	118 15.5%	196 15.7%	241 14.2%
④散策環境	202 26.5%	390 31.2%	549 32.3%
⑤人が来る仕掛け	159 20.9%	227 18.1%	265 15.6%
⑥その他	26 3.4%	47 3.8%	35 2.1%
⑦無回答	13 1.7%	32 2.6%	93 5.5%
合計	762	1,252	1,700

問4⑥で不満を持つ福井市民が求めること



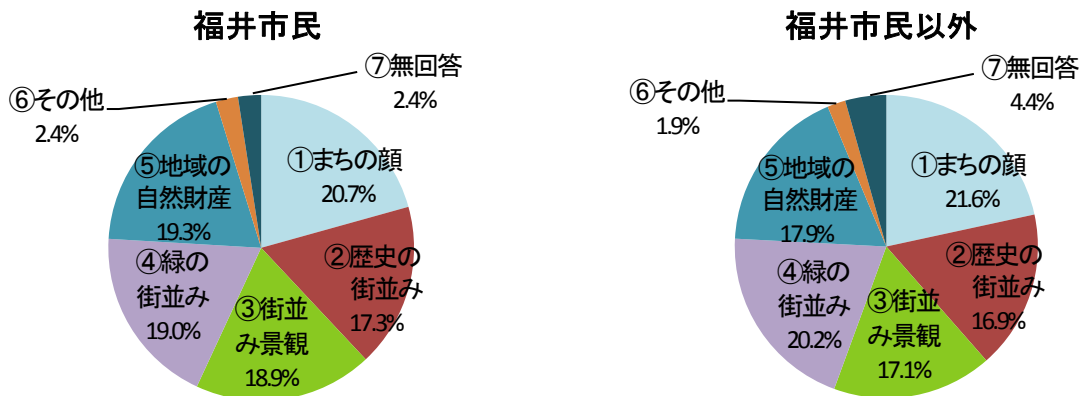
問4⑥で不満を持つ福井市民以外が求めること



【評価】

福井市民、福井市民以外を通じて、散策環境の充実を望む意見が3割を占めている。続いて、四季を通じた自然環境や良好な眺望景観づくり、人が集まる仕掛けの増加を希望する意見が多い。また、自然環境や眺望景観づくりは、年齢が高い方の要望が強く、若い人では人が集まる仕掛けや文化活動の場を希望する意見が他の年齢よりも多くなっている。なお、福井市民以外で現状に不満を持つ人は、文化活動の場を希望する意見が福井市民よりも多くみられる。

問8 県都（福井駅周辺）において、自然や都市の景観、歴史に配慮したまちづくりを進めるために、今後、重要なこと



【選択肢】

- ①駅前広場やシンボルロードなど、まちの顔となる場所をつくる
- ②歴史的な建物を保全・再生したり、旧町名を復活させるなど、歴史が感じられる街並みを形成する
- ③街灯などのデザインを統一したり、建物の高さや外装、看板を規制するなど、街並みの景観を整える
- ④街路樹の整備やまちなかでの緑の空間の確保など、緑豊かな街並みとする
- ⑤桜並木や笏谷石など、地域の自然財産を大切に残す

年齢別の回答

	～40歳	～60歳	60歳～
①まちの顔	190 20.3%	300 19.5%	497 23.0%
②歴史の街並み	126 13.4%	272 17.7%	398 18.4%
③景観	193 20.6%	304 19.8%	343 15.9%
④緑	187 19.9%	292 19.0%	432 20.0%
⑤自然財産	204 21.7%	288 18.7%	373 17.2%
⑥その他	24 2.6%	46 3.0%	30 1.4%
⑦無回答	14 1.5%	37 2.4%	90 4.2%
合計	938	1,539	2,163

【評価】

福井市民、福井市民以外を通じて、まちの顔となる場所づくりを望む意見が最も多い。
また、歴史が感じられる街並みづくりは、年齢が高くなるにつれ要望が強く、若い人ほど街並みの景観づくりを希望する意見が多くなっている。

問9 県都福井のシンボルとしてふさわしいと思うもの

【主な意見】

- ・福井城址とお堀(539人)
- ・足羽川、桜並木(517人)
- ・足羽山(121人)
- ・食(69人)
- ・自然や緑(65人)

問10 県都のイメージや役割についての自由意見

【まちづくりのコンセプトについて】

- ・福井の強みである「教育」、「共働き」、「住みやすい」など良い所にフォーカスして、県民の「愛県心」を育てるべき。（福井市 20歳代 男性）
- ・障害者や高齢者に徹底的に優しい県とか他の県ができないことをやればよい。（福井市 40歳代 女性）
- ・上に伸びる町よりも横に長く(四方に)広く土地を使った方が、都会とは違う町全体が広く、緑の豊かな町になる。（福井市 60歳代 男性）
- ・次世代の人が満足度日本一になる町づくりをするべきで、10代、20代の人と高齢者のコミュニケーションの場づくりが大切になる。（福井市 60歳代 女性）
- ・仏教県福井、かん大な心のゆとり。子供、老人、障害者にとってやさしい街づくり。（福井市 60歳代 男性）
- ・若者が中心となって文化芸術プラス産業を発展させるような市民参加のイベントや活動を増やす。（鯖江市 40歳代 男性）
- ・住宅地の統一性がなさすぎ、個人の住宅でも街並みの美観の感覚をもっと打ち出して欲しい。（越前町 30歳代 男性）

【歴史、城址・中央公園について】

- ・城を中心に美術や歴史また公園で1日ゆったりと過ごせるなど、みんなが楽しめる中心部にして欲しい。（福井市 50歳代 女性）
- ・城を中心とした県都は歴史が感じられ、観光客を引きつける力がある。顔となる福井城の復元を望む。（福井市 50歳代 男性）
- ・福井には偉人もたくさんおられた。その方にまつわる、史跡、遺産等を含め整備され“誇れる県都”にしていだけたら嬉しい。（福井市 50歳代 女性）
- ・町中に緑の多い公園などを作り、その中央に美術館や文化施設・コンサートホールなどがあると良い。（福井市 50歳代 男性）
- ・市の中心にグリーンセンターみたいな大きな公園があるとおもしろい。（坂井市 50歳代 女性）
- ・高齢者時代になるから歩いて楽しい歴史のまちづくり。（福井市 50歳代 男性）
- ・古い家屋、路地をそのまま残し、その中で若い人が制作活動、販売などをしたらとよい思う。（鯖江市 60歳代 女性）
- ・古い建物をそのまま使って、市民の憩いの場所を作って欲しい。（小浜市 50歳代 女性）

【駅前・交通について】

- ・音楽堂、県美術館、その他公共施設などが遠く離れて点在している。駅中心に集めることにより、人集めが可能で、食事、買物等につながる。（坂井市 60歳代 男性）
- ・県内の全てをアピールするための中心としての役割が必要。駅を出れば目的に合わせた県内の行程が一目瞭然となるような施設が必要。（福井市 60歳代 男性）
- ・小さい子供が晴れでも雨でも遊べる場所があれば、もっと行きたい。（福井市 30歳代 女性）
- ・杉がたくさんあるのでログハウス風のショップや、木のぬくもりを感じる工作体験。子供達が職場体験できる場所（料理教室、ダンス教室、パソコン教室など）が欲しい。（福井市 30歳代 女性）
- ・子連れでも長時間楽しむことが出来て、滞在しやすい所になるといい。”子育てしやすさ”で有名な福井なので、そこをもっとアピールできるといい。（福井市 30歳代 女性）
- ・生活に密着した伝統工芸が魅力なので、福井県産の食とミックスさせて、越前暮らしというライフスタイルをブランド化して体感できるスペースをつくる。（福井市 40歳代 男性）
- ・県外の人に福井の食文化を伝える為の絶対的な飲食街を所有することが必要。（福井市 40歳代 男性）
- ・福井の特産であるそば店街とかソースカツ丼街とか、そこに行けば特産が食べれる町にして欲しい。（福井市 50歳代 男性）
- ・金沢みたいに近くに市場があるとよい。（福井市 50歳代 男性）
- ・若者の活気と音楽とおどりの活性化、祭りの充実。（福井市 50歳代 男性）
- ・電車があることをもっと活かした交通網を充実して欲しい。（永平寺町 40歳代 男性）
- ・自転車や高齢者用小型自動車(電気自動車)、徒歩で移動できるエコな街づくり、そのためにレンタサイクルや専用道、これらが乗せられる電車、バスなどを配備する。（福井市 40歳代 男性）
- ・〇〇通りとか石だたみとか、車があまり通らない道、ゆっくりしか走れない通りを作って欲しい。（越前市 50歳代 女性）
- ・車がない人間も自由に便利に行き来のできる町。（福井市 20歳代 女性）
- ・車社会の福井だけど、将来的に考えると車なしでも回れるようなシステムは必要。（福井市 50歳代 女性）

【足羽山・足羽川について】

- ・四季が感じられるように花や緑でいっぱいの景色がきれいな街にしてもらいたい。（福井市 50歳代 女性）
- ・足羽川の堤防に水仙とかコスモスとかなんでも良いが、草が生えてこないようにする。（福井市 60歳代 女性）
- ・散策したい所が点在しているので、もっと集中させるとより濃い空間ができ上がっていくと思う。（福井市 60歳代 女性）